

はじめに

我が国における年間の自殺者数は、平成 10 年以来、連続して 3 万人を超える状況が続いていましたが、平成 24 年から 2 年連続して 3 万人を下回りました。しかしながら、依然として多数の方が自殺で亡くなられていることに変わりはありません。

自殺対策の推進に当たっては、地域の実情を把握し、それを踏まえた効果的な対策を講ずることが重要です。各都道府県・市町村において、「地域自殺対策緊急強化基金」を活用し、創意工夫を凝らした対策が進められています。

本書は、同基金を活用した事業の中から、他の地域の参考となると考えられる先進的事例を都道府県から推薦していただき、とりまとめたものです。

紹介している事例は、全部で 53 事例あります。それぞれ現場の視点から、地域の特性、事業の背景・目的・内容、実施に当たっての運営体制、成果、工夫点、課題等について記載していただきました。

都道府県、市町村、関係機関、民間団体など自殺対策に取り組む皆様におかれましては、地域における自殺対策事業の企画、立案、実施、評価の各場面において、本書をご活用いただくことにより、より効率的で実効性のある取組が展開されるよう願っております。

最後になりましたが、お忙しい中ご執筆いただいた各事業の担当者の方々に紙面を借りて感謝申し上げますとともに、皆様の自殺対策にかける熱意に敬意を表します。

平成 26 年 6 月  
内閣府自殺対策推進室